

D-WAVE

ディー・ウェーブ

MONTHLY NEWS LETTER PRESS Vol.096

あけまして おめでとうございます

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて昨年は世界各国でテロ事件が多発し、日本人ジャーナリストも犠牲となるなど不安を象徴するような一年でした。

そんな中、ラグビーW杯での日本代表の活躍は我々に勇気を与えてくれたのではないのでしょうか。屈強な大男に対し、小さな体でもスピードや技術を磨き、強い精神力をもってチーム一丸で戦えば結果はでるということ。

もちろんレベルは違いますが、当社ももう一度原点に立ち返り、個々の技術を磨き、強みを鍛え、チーム力の強化に励みたいと思います。

社員の気持ちを1つにし、総合力で勝負する！

チームDAIWAの新たなチャレンジにご期待ください。

代表取締役 鶴井宏尚



2016

1

January

大和営業マン、2016年の決意表明

厳しい課題も、ささやかな目標も、「実現する！」そんな強い意志で迎えた2016年。
追い込みあり。続行あり。楽しく、明るく、タフに、大和らしいスタートを切りました！



ことわざとは逆の発想で 自分の弱点を克服

「見ザル」、「言わザル」、「聞かザル」の三猿のことわざが有名ですが、今年の自分はその逆の、お客様の事を「よく見て」、「良い提案を言って」、「要望をしっかりと聞いて」を実行していきます！

本社 村上昌弘



新たな展開、そして より価値ある商品の提案へ…

昨年は新しい得意先様との出会いが数々ありました。
その中で新しい企画、デジタル・動画との融合等々、従来の印刷に+αの付加価値ある提案を考えてきました。
昨年の実績を活かし、今年はさらに一味も二味も違う大和をお見せ致します。ご期待ください。

高槻支店 部長 方山宏司

昨年の感謝を行動でお返し 愛される営業マンに

昨年は大変お世話になりました。ありがとうございました。
本年は皆様が困った時に「いの一歩」に相談いただけるような頼りになり、また愛される存在(営業マン)でありたいと思っています。

本社 北原 聡



アナログからデジタルへ 時代の流れに伴って

創業時から弊社の主力商品であった青写真が、今年初めには無くなってしまいます。28年携わって来た私は非常に悲しいです(涙)。
今年は紙媒体だけにこだわらず、その強みを活かした付加価値のある商品を提案できる、営業チームを作っていきます。

本社 部長代理 安部一哉



お客様からの「好感度」を お客様への「高感度」へ

今年はお客様からの信頼を強固にする1年に。
「真面目」は当たり前、誠実さだけではなく、お客様をしっかりと見る事でニーズを確実に察知し、スピーディーな対応を実現します。

高槻支店 中村純也



長い道のり 地道な努力で信頼を

子どもの陸上クラブがキッカケで十数年ぶりにジョギング熱が再燃し、フルマラソン完走に向けてコツコツと走り込んでいます。
仕事も同じで、日頃のお客様への小さな「お役立ち」の積み重ね無しには信頼は得られません。大きな成果を上げるために、仕事もプライベートも妥協せず目標に向かい走ります。

本社 課長 友田秀一



地道に、前向きに その成果が必ず実を結ぶように

役所を担当して約6年、時代の流れとともに営業の内容も徐々に変わってきました。
時代の流れに乗り遅れないように、頭を柔軟にして色々な情報を吸収し、変化に対応したスタイルを追求していきます。

高槻支店 直井孝純



営業として、人として 更なる高みへ…

今年の5月で入社11年目を迎えます。
入社当時は、陽画焼付?の意味も分からず、凶面を見るのも初めてでした。今ではあの頃が懐かしく思えます。
営業スタイルもコピー営業から印刷営業の比率が大きくなりましたが、これからも、高い志をもって頑張ります。

本社 今井宏至



年男の今年こそ 結果にコミットします！

スマホやタブレットが急速に普及している時代になりました。
それに伴い、今年はクロスメディアビジネスの企画に注力して、新しい提案をお届けします。
ちなみに今年、年男にあたるんです！

高槻支店 筒井順二



貴社のカタログ
**情報
 拡散に**

電子ブックという 手があります!!

会社の知名度を上げたい!

毎月苦勞して作っている会報誌、印刷物だけでは…。もっと世間に広めたい!

販売促進に次の1手!

商品カタログを印刷して配っているが同業も同じことをしているし…。何か他の手は?

**他社で作られた会報やカタログでも
 PDFデータを頂ければ作成できます!**

スマホ閲覧SNSとの連携も可能!!



Facebook、Twitterで拡散

本のよみにパラパラめくれる!!



ボタン操作で縮小・拡大もラクラク!

PDFと電子ブックの違い

PDF

- 複数ページになると重くて操作性が悪い。
- 全ページダウンロードしないと閲覧出来ない。
- 見るだけのカタログしか作れない。

電子ブック

- ダウンロードする必要がなく閲覧が軽い。
- スマホやタブレットでの閲覧もスムーズ。
- ムービーやリンクなど仕掛けのあるカタログが制作可能。

事例 株式会社 AEG 様 狩猟専門誌 月刊「けもの道」

カタログは以前から作成していましたが、おもしろい提案を受け今回電子カタログを作成してもらいました。HP上に公開はもちろん、FB、Twitterで拡散を行っています。いいね!を打ってもらう度、拡散され、結構問い合わせが増えましたよ。
 (編集長:佐茂氏談)



※画面を横向きにし、進みたい方向のページの端をタップすると、本をめくるイメージでご覧いただけます。